

議案提出について

議案「核兵器の廃絶を求める意見書」を次のとおり会議規則第13条の規定により提出します。

平成21年6月23日

金沢市議会議長 高村 佳伸 様

提出者

金沢市議会議員

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

安横	達越		前
宮	崎	雅	徹
黒	沢	和	人
福	田	太	規
山	野	之	郎
苗	代	明	義
田	中		彦
森		一	仁
森	尾	嘉	敏
増	江	義	昭
井	沢		啓
玉	野		武
			道

議会議案第9号

核兵器の廃絶を求める意見書

去る4月5日、プラハにおいて、オバマ大統領は核兵器を唯一使用した国の道義的責任を表明し、核兵器のない世界に向けた行動を呼びかけた。

核兵器廃絶を目指す新たな動きとして、国際的な期待が高まっている。

しかしながら、2005年の核拡散防止条約再検討会議では、全面的な核廃絶に向けた約束の実質合意ができず、核軍縮は危機的状況に直面してきた。さらに近年、核保有五カ国に加え、核拡散防止条約未加盟国インド、パキスタンの核兵器保有、事実上の保有国であるイスラエル、ウランを濃縮・拡大するイラン、核実験を行った北朝鮮の動向などは、核不拡散体制を大きく揺るがしている。

よって、国におかれては、被爆65周年の2010年に開かれる核拡散防止条約再検討会議に向けて、実効ある核兵器廃絶の合意がなされるべく、下記の事項について、取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 核拡散防止条約の遵守及び加盟促進、包括的核実験禁止条約の早期発効を初め、国際的な交渉の開始と早期妥結に全力で取り組むこと。
- 2 世界各地に非核兵器地帯条約が実現するよう国際的努力を行うこと。特に、北東アジア非核兵器地帯構想を早急に検討すること。
- 3 国是である非核三原則を堅持するとともに、2020年までに核兵器廃絶を目指す平和市長会議「2020ビジョン」を支持し、その実現に向けて取り組むこと。